

## ロングランの激戦スタート

～開幕接近！ 第27回日本ハンドボールリーグ～

第27回日本ハンドボールリーグの開幕が近づいた。10月17日の2部男子・トクヤマ - 北陸電力戦を皮切りに、19日から1部もスタート。今回から3回戦制となって来年3月16日までのロングランを戦い抜き、上位3チームによるプレーオフ（3月21～23日・東京）で優勝を決める。また、男子が第1週～4週、女子は来年の第9～11週の1ステージが「サークルK・サンクスカップ」（1回総当たりで総合成績に加算）として組み込まれている。

男子はV5を狙うホンダを軸に湧永製薬、大崎電気、大同特殊鋼が上位グループを形成、この4チームの実力差は紙一重で3枚のプレーオフ切符をめぐる壮烈な順位争いは目が離せない。これに大型化を図ったトヨタ車体と2年目の大砲・クジノフがチームになじんだホンダ熊本が“4強”の壁を崩すようなら、がぜん混戦のリーグに拍車がかかる。上昇ムードのアラコ九州、初の1部チャレンジに燃えるHC東京の奮戦ぶりにも注目が集まる。

6チームの女子は広島メイプルレッズが優勝レースを引っ張る形に変わりはない。積極的な戦力補強を図ったシャトレゼ、陣容を一新させて中堅、若手の勢いを前面に押し出すオムロンが、

どこまで女王の牙城に迫れるか。前回連続出場が途切れたプレーオフに再挑戦する北国銀行、ブラザー工業としての活動にピリオドを打ち新たに地域スポーツクラブとしてスタートするHC名古屋、女子の第一人者・田中をデンマークリーグから迎えて戦力アップしたソニーセミコンダクタ九州も意欲満々の登場だ。

第1週は沖縄、広島などで男子8試合（いずれもサークルK・サンクスカップ）と女子2試合が組まれており、男子では通算最多得点のリーグ記録に「あと114点」と迫っている岩本を擁す大崎電気が大同特殊鋼と湧永製薬と火花を散らす2試合がハイライトに。



日本リーグ記録に挑む大崎電気・岩本

### 第1週の日程

（男子の8試合は「サークルK・サンクスカップ」。  
女子と2部男子の組み合わせ左側がホームチーム）

#### [1部]

10月19日（土）	京都・京都市体育館（阪急京都線西京極駅徒歩10分）	14：00～（女）オムロン×ソニー
	広島・中区スポーツセンター（広電広電本社前駅徒歩3分）	13：00～（男）ホンダ熊本×トヨタ車体
		15：00～（男）ホンダ×アラコ九州
	沖縄・浦添市民体育館（バス停浅ノ浦から徒歩3分）	13：00～（男）湧永製薬×HC東京
		15：00～（男）大崎電気×大同特殊鋼
10月20日（日）	石川・小松総合体育館（JR北陸本線小松駅徒歩20分）	16：00～（女）北国銀行×HC名古屋
	広島・日新製鋼呉体育館（JR呉線呉駅バス15分）	13：00～（男）ホンダ熊本×アラコ九州
		15：00～（男）ホンダ×トヨタ車体
	沖縄・浦添市民体育館（バス停浅ノ浦から徒歩3分）	13：00～（男）大同特殊鋼×HC東京
		15：00～（男）湧永製薬×大崎電気

#### [2部]

10月17日 山口・徳山市総合スポーツセンター 18：15～トクヤマ×北陸電力 / 10月19日 京都・京都市体育館 16：00～トヨタ自動車×インテックス21 兵庫・大阪ガス今津総合グラウンド 15：00～大阪ガス×豊田合成

# 実力接近で白熱した順位レースに

## 男子

【ホンダ】狙うはもちろんリーグ5連覇。大きな柱のヴォルが抜けたが、昨季終盤から加わっているクリチェンコがその穴を埋めようし、成長著しい谷口をはじめとする日本人選手の層も分厚く、戦力面に死角はない。ナショナル選手を多く擁することもあり、目の前の結果ばかりでなく、来年のアテネ・オリンピック予選につながる充実した戦いを誓う。

【湧永製菓】ライバルに先駆けて取り組んでいるクイックスタートにいつもの磨きをかけるなど、よりアグレッシブな姿勢でタイトル奪還を目指す今リーグ。田場が抜けたものの、ブラマニス、中山、山口、シグルドソン、坪根ら、ベテランは健在。さらに勢いあふれる古家を筆頭に、下川、小藪、東、松村ら、次代の中核選手も存在感をアピールする。

【大崎電気】前回は好スタートで波に乗り、初のプレーオフ進出。9月の全日本実業団でも4強入りし、すっかり上位に定着した。全日本でも中心選手として活躍する中川を筆頭に、通算得点新記録がかかる岩本ら充実のメンバーに、プレーオフも経験した豊田ら有カルーキーを加え、さらにレベルアップ。前回以上の躍進を期す。

【大同特殊鋼】復活を期した前回は4位とランクを落とす屈辱を味わった。大黒柱の白元 諳がチームを離れたが、日本での実績あふれる趙範衍（元中村荷役）が新加入。新守護神に名乗りをあげた高木の台頭など、チームの底上げにも成功して、9月の全日本実業団を17年ぶりに制覇。あふれる勢いをリベンジの戦いにぶつける。

【ホンダ熊本】2年目・クジノフが本格化必至の今シーズン。譚崇聖が兵役のため出場微妙なのは気がかりだが、その場合はジザやキャプテン・宮城がしっかりとカバー。守護神・吉田を軸とするディフェンスからの速攻に点火させ、新顔も台頭すれば、Aクラス入りの力は充分。

【トヨタ車体】前回、得点王、7mT得点賞など3冠の野村がケガで戦列を離れているのは痛い。近藤の復帰と長身・田中（秀）の加入で、ディフェンスの中央ラインは平均190cm。固い守りに角谷を軸とする攻撃がからめば、上位陣にも対抗可能。出足で流れをつかみたい。

【アラコ九州】1部初挑戦の前回は2勝どまり。入れ替え戦も味わったが、苦しみながら積んだ経験は計り知れない。戦力面で大きな変動はないが、期待のセンター阪とポスト・チョレイのラインを軸に、コート幅広く使える布陣でのチャレンジ。若手とベテランの力を結集させ、ランクアップを誓う。

【HC東京】クラブチームで環境に恵まれない分、平日のアウェイのゲームなど、メンバーが揃い切らない可能性も高いが、情熱は指折り。宇田川（竜）、西村（英）、五島ら日本リーグ経験者を中心に、学生選手などもまじえて、意欲的なチャレンジ。

## 女子

【広島メイプルレッズ】地域密着型のクラブチームとなつてからもその力強さは不変。林五卿、呉成玉、青戸、河本ら、あふれんばかりの実績を誇る日本リーグV4メンバーに、立山アルミから前山、浅井、大前、石山が移籍し、学生界からも木村、坪井と即戦力が加入。初心を忘れることなく新旧勢力の融合から生まれるニューパワーで、リーグ5連覇をめざす。ライバルからのマークはいっそう厳しくなるが、9月の全日本実業団でも自信、安定感あふれる戦いぶりでの優勝。「メイプルレッズ今季も強し」を印象づけ、開幕を迎える。

【オムロン】隅、山下、山田ら大量6選手がチームを離れたが、大石、吉田、坂元、金城、佐久川、藤長らの現有勢力に、立山アルミから移籍の劉晋淑やルーキー富田の新顔がミックスされ、随所に「変わろう」という意欲がひしひし感じられる「ニューオムロン」での戦いとなる。顔ぶれは変わっても、「得点25点以上、失点20点以下」とめざすハンドは不変。1人ひとりがやるべきことに徹し、ストップ・ザ・メイプルレッズを果たして、女王奪還を狙う。

【シャトレーゼ】前回はスタートから8連勝。ペースダウン後も持ち直し、リーグ最終戦は、勝てばプレーオフ進出だったが、自滅で引き分けに終わり、悪夢の4位。その悔しさを決して忘れていない藤浦、稲吉、遠藤、菅原らに、学生界屈指の存在だった早船、原田、橋本もまじえ、大きく戦力アップに成功。9月の全日本実業団では、ビッグイベントでの久々の決勝進出も果たした。普及、発展につながる好内容のゲームを展開しつつ、悲願達成に全力を傾ける。

【北国銀行】前回は序盤で狂った歯車の立て直しが間に合わず、プレーオフ連続出場（7回）にもピリオドが打たれた。上出、中村（友）、黒木が引退して迎える今リーグ。村上（麻）、中村（尚）を中心に、近藤、渡邊、小野澤らがからむ攻撃は発展途上だけに、まずはG K田中を中心とした堅い守りからの速攻で勢いに乗りたい。

【HC名古屋】ブラザー工業から、クラブ組織のHC名古屋へ。取り巻く環境はかなり厳しくなり、選手層の薄さも否めないが、全日本の羽出重をはじめ、成長著しい加藤、水野ら、核となる選手は残っている。新たなスタートに注目が集まる今リーグ。緩急を活かした創造的なプレーを駆使して、道を切り開きたい。

【ソニーセミコンダクタ九州】前回は1勝1分14敗で9位に終わったが、日本女子界の第一人者・田中（前デンマーク、スコウバッケン）に加え、日立栃木からG K飛田と鶴野、ムネカタから佐久川、さらに新人2人が仲間入りし、ゲーンと戦力アップ。田中のリードが、左腕ヒッター高木ら、現有戦力の力をいっそう引き出すようだと、旋風を巻き起こす期待が高まってくる。

## 2部は北電、インテックスの並走か

10月17日・山口でのトクヤマ - 北陸電力戦を皮切りに熱戦がスタートする2部男子。1部と同じく3回戦総当たり制となって6チームが長丁場に望む。

優勝争いの軸となるのは、1部から降格して今リーグに再起にける北陸電力と、4人の学生ルーキーを迎えてパワーアップしたインテックス21が2強レースを展開する公算が大きい。

エース神田、筆吉らが中心となる北陸電力は、左腕ヒッター・桜井の成長もあって攻守の安定感では一歩リードするが、主力に故障者が相次いで失速した前回の不安材料をどこまで解消できるか。ポイントゲッター呉相民、

若手の崎前、サイドの峰らの鋭いプレーに得点力を持つインテックス21は、G K宮本を中心としたDF陣の整備が進めばスタートから一気に加速しそう。

この“2強”レースに前回3位のトヨタ自動車と4位のトクヤマが割って入れば、がぜん混戦模様。甲斐田、厚沢ら大型メンバーを揃えるトヨタ自動車は、どこまで攻守をソツなくまとめ上げるか。保科、中村がリードするトクヤマは得点力アップが課題となる。

左腕エース・三羽が健在の大阪ガス、佐藤、木村、山田の新鋭トリオがリードする豊田合成は、まず1勝で波に乗って上位浮上を狙いたい。

### 前回リーグ結果

1部男子	勝	分	敗	勝点	得点	失点	差	1部女子	勝	分	敗	勝点	得点	失点	差
本田技研	13	1	0	27	366	255	111	広島メイプルレッズ	13	0	3	26	457	366	91
大崎電気	10	0	4	20	341	294	47	日立栃木	12	0	4	24	412	312	100
湧永製薬	10	0	4	20	390	312	78	オムロン	11	1	4	23	419	340	79
大同特殊鋼	9	1	4	19	357	276	81	シャトレーゼ	10	1	5	21	411	340	71
本田技研熊本	6	0	8	12	298	317	-19	北国銀行	9	2	5	20	371	317	54
トヨタ車体	5	0	9	10	304	340	-36	立山アルミ	7	0	9	14	386	361	25
アラコ九州	2	0	12	4	284	358	-74	ブラザー工業	5	0	11	10	338	352	-14
北陸電力	0	0	14	0	229	417	-188	ムネカタ	1	1	14	3	258	491	-233
								ソニーセミコンダクタ九州	1	1	14	3	215	388	-173

男子プレーオフ準決勝・湧永製薬26 - 17大崎電気 決勝・本田技研30 - 29湧永製薬  
女子プレーオフ準決勝・日立栃木27 - 17オムロン 決勝・広島メイプルレッズ26 - 21日立栃木

2部男子	勝	分	敗	勝点	得点	失点	差
HC東京	9	0	1	18	261	153	108
インテックス21	9	0	1	18	307	215	92
トヨタ自動車	5	0	5	10	210	207	3
トクヤマ	5	0	5	10	192	249	-57
大阪ガス	1	1	8	3	203	271	-68
豊田合成	0	1	9	1	207	285	-78

「チケットぴあ」で  
日本リーグ入場券を  
前売しています!!

「チケットぴあ」のお店(全国)、サンクス(全国店舗)、ファミリーマート(全国店舗)、セブンイレブン(東京都内店舗)で第27回日本リーグの各地前売り入場券が購入可能。

お問い合わせ：日本ハンドボールリーグ委員会  
(TEL：03 - 3481 - 2494)

### サークルK・サンクスカップ

日本ハンドボールリーグ第27回大会では、シーアンドエスグループ(サークルK、サンクス、ときめきドットコム)の協賛を得て、男女1部3回戦のうちの1ステージをカップ戦といたします。なお、このカップ戦での戦績は27回大会の総合成績に盛り込まれます。

< 期 間 >

【男子1部】

リーグ戦第1週～4週 [2002年10月19日(土)～11月17日(日)]  
表彰:11月17日・駒沢体育館(東京)

【女子1部】

リーグ戦第9週～11週 [2003年1月18日(土)～2月2日(日)]  
表彰:2月2日・小松総合体育館(石川)

< 順位決定方法 >

「日本リーグの順位決定方法」に基づき順位を決定する

< 表彰項目 >

①チーム表彰 (A)優勝

(B)準優勝

(C)第3位

②個人表彰 (A)最高殊勲選手賞

優勝に最も貢献した選手の中より表彰委員会で審議決定する。

(B)敢闘賞

準優勝、3位チームより活躍した選手を表彰委員会で審議決定する。

(C)優秀監督賞

優勝チームの監督を表彰する。

## 前回リーグ個人表彰

### 【1部】

	《男子》
最優秀監督賞	橋本 行弘 (本田技研・初)
最高殊勲選手賞	F・ヴォル (本田技研・ )
殊勲選手賞	坪根 敏宏 (湧永製薬・初)
得点王	野村 広明 (トヨタ車体・初) 115点
フィールド得点賞	野村 広明 (トヨタ車体・初) 78点
シュート率賞	中川 善雄 (大崎電気・初) 0.563
7mスロー得点賞	野村 広明 (トヨタ車体・初) 37点
7mスロー阻止賞	谷川 一寿 (アラコ九州・初) 15本
最優秀選手賞	S・ストックラン (本田技研・ )
最優秀新人賞	高木 尚 (大同特殊鋼)
ベストセブン賞	GK・坪根 敏宏 (湧永製薬・ ) CP・下川 真良 (湧永製薬・ ) 山口 修 (湧永製薬・ ) 阿部 展行 (本田技研・初) 中川 善雄 (大崎電気・ ) 白 元喆 (大同特殊鋼・ ) S・ストックラン (本田技研・ )
ベストディフェンダー賞	羽賀 太一 (本田技研・初)
フェアプレー賞	北陸電力 (113点/14試合)

### 《女子》

林 五郷 (メイプルレッズ・ )
青戸あかね (メイプルレッズ・初)
倉知 光子 (日立栃木・初)
呉 成玉 (メイプルレッズ・ ) 129点
呉 成玉 (メイプルレッズ・ ) 122点
倉知 光子 (日立栃木・初) 0.713
菅原 有紀 (シャトレゼ・ ) 51点
浅井友可里 (立山アルミ・初) 23本
呉 成玉 (メイプルレッズ・ )
金城 晶子 (オムロン)
田中 麻美 (北国銀行・初)
藤浦 美絵 (シャトレゼ・ )
倉知 光子 (日立栃木・ )
佐久川ひとみ (オムロン・初)
山田 永子 (オムロン・初)
金城 晶子 (オムロン・初)
呉 成玉 (メイプルレッズ・ )
呉 成玉 (メイプルレッズ・初)
ムネカタ (75点/16試合)

### 【2部】

最多得点賞	
フィールド得点賞	呉 相民 (インテックス21・初) 84点
フィールド得点賞	呉 相民 (インテックス21・初) 68点
シュート率賞	峰 隆史 (インテックス21・初) 0.825
7mスロー得点賞	呉 相民 (インテックス21・初) 16点
	伊藤 忍 (HC東京・初) 16点
7mスロー阻止賞	小寺 勝矢 (インテックス21・初) 9本
	村上 正 (トクヤマ・ ) 9本
ベストディフェンダー賞	中山 雅貴 (トヨタ自動車・初)
最優秀新人賞	吉永 英司 (トヨタ自動車・初)
フェアプレー賞	トクヤマ (58点/10試合)

### ベストセブン賞

GK・元村 東弘 (HC東京・初)
CP・峰 隆史 (インテックス21・初)
伊藤 忍 (HC東京・初)
木村 祐介 (HC東京・初)
呉 相民 (インテックス21・初)
厚沢 憲彦 (トヨタ自動車・初)
五島 宏隆 (HC東京・初)

## 日本リーグのホットな情報をどうぞ.....

ナマ情報をインターネットで画像とともに.....

日本ハンドボールリーグの公式ホームページをご覧ください。

アドレス <http://www.jhl.handball.jp/>

iモード版 <http://www.jhl.handball.jp/i/>

見どころをあなたのもとに郵送いたします.....

日本ハンドボールリーグ委員会公式情報・週間「JHLニュース」

年間19回発行予定/3000円(郵送料込)

公式ホームページよりダウンロードしてご利用いただくことも可能です

日本ハンドボールリーグ委員会 (TEL 03-3481-2494・FAX 03-3481-2367)